

# 朝来市景況調査書

令和5年度 第1四半期

(調査対象：令和5年4月～6月)

朝来市商工会

令和5年8月

## 【目次】

1. 景況調査について .....	2
2. 朝来市の景況推移（直近6回の調査） .....	4
3. 業種ごとの集計 .....	4
①建設業（有効調査書数：34件） .....	5
②製造業（有効調査書数：38件） .....	7
③小売業（有効調査書数：46件） .....	10
④サービス業（有効調査書数：63件（内、飲食店：13件、宿泊業5件）） .....	13
（参考文献） .....	19

## I. 景況調査

### 1. 景況調査について

#### ○本調査書作成の目的

朝来市内事業者が主要商圈とする朝来市地域、但馬地域、及び兵庫県内の経済動向を調査し、市内の業種別産業構造を把握することで、効果的な将来予測、及び経営計画の策定等に繋げることを目的とします。

#### ○本調査書の作成方法

朝来市商工会の会員事業所に対して「調査票」の記入を依頼、回収したデータを基に、他の調査や情報を比較して調査書を作成します。

#### ○『D.I.』について

D. I. とは、景気の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示します。右の表の場合、  
「良い」20% - 「悪い」30% = ▲10%  
となり、D. I. 値は▲10ポイントと示すことができます。

業況	件数	構成比
良い	10件	20%
不変	25件	50%
悪い	15件	30%
合計	50件	100%

#### ○参考とする調査書と有効回答数について

本調査書の作成にあたり、株式会社みなと銀行が四半期毎に実施する「兵庫県内中小企業の景況調査」、および但馬信用金庫が四半期毎に実施する「但馬管内の景気動向調査」の調査結果を参照しています。

#### (対象期間(R5. 4~6月)における有効回答数)

	建設業	製造業	小売業	サービス業
兵庫県内中小企業の景況調査 (株みなと銀行)	308	424	113	125
但馬管内の景気動向調査 (但馬信用金庫)	106	89	86	167
朝来市景況調査書 (朝来市商工会)	34	38	46	63

#### ○業種の分類について

本調査書では、朝来市内事業所における卸売業は「小売業」とあわせて集計しています。

## ◆令和3年度調査からの変更点◆

### <①実施時期について>

令和2年まで、朝来市内の景況調査は1年間に「上期(1月～3月)」、「下期(7月～9月)」の計2回実施しておりましたが、令和3年度より四半期ごとに実施いたします。

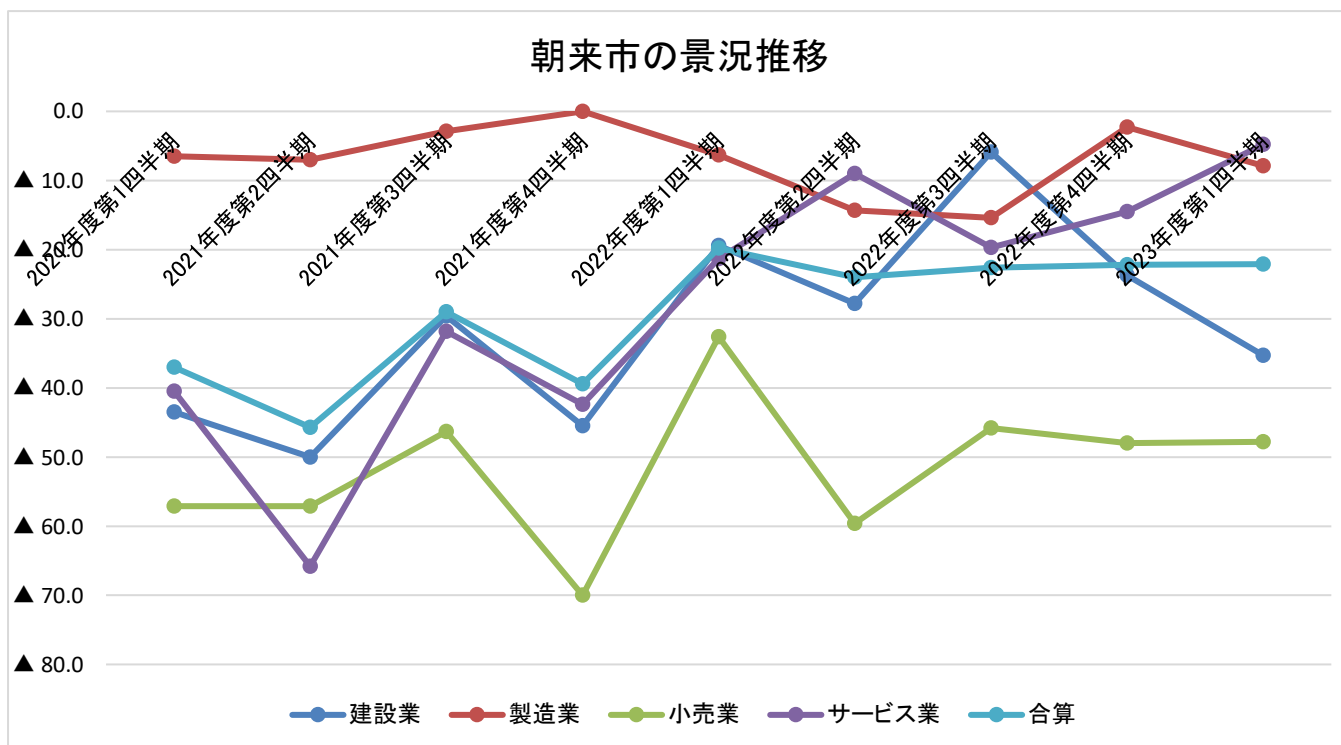
### <②サービス業の区分>

今年度よりサービス業全体に加えて、「飲食店のみ」、「宿泊業のみ」のD.I.値も計算しております。詳しくは「サービス業」の調査結果ページにてご確認下さい。

### <③部門ごとのD.I.値>

製造業、卸売・小売業についてもサービス業と同様、複数回答を得られた業種から、細かく分類しD.I.値を掲載しています。

## 2. 朝来市の景況推移



	2021年度 第4四半期 (R4.1~3月)	2022年度 第1四半期 (R4.4~6月)	2022年度 第2四半期 (R4.7~9月)	2022年度 第3四半期 (R4.10~12月)	2022年度 第4四半期 (R5.1~3月)	2023年度 第1四半期 (R5.4~6月)
建設業	▲45.5 (22件)	▲19.5 (36件)	▲27.8 (36件)	▲5.8 (34件)	▲23.6 (38件)	▲35.3 (34件)
製造業	0.0 (39件)	▲6.8 (48件)	▲14.3 (49件)	▲15.4 (39件)	▲2.3 (44件)	▲7.9 (38件)
小売業	▲70.0 (40件)	▲32.6 (43件)	▲59.6 (42件)	▲45.8 (48件)	▲48.0 (50件)	▲47.8 (46件)
サービス業	▲42.4 (59件)	▲21.4 (75件)	▲9.0 (77件)	▲19.7 (71件)	▲14.5 (62件)	▲4.8 (63件)
合算	▲39.4 (160件)	▲19.8 (202件)	▲24.0 (204件)	▲22.6 (192件)	▲22.2 (194件)	▲22.1 (181件)

(※回答数 183 件、うち業種未回答 1 件、業況未回答 1 件)

直近 6 回の調査における「業況 (自業種の景気動向)」の集計結果の推移を示しています。表の上段の数値は D. I. 値、下段の数値はその時の集計件数を示しています。

建設業、製造業は前回調査 (2022 年度第 4 四半期) と比較し D. I. 値の減少が見られ、一方で小売業は前回並み、サービス業は増加の結果となりました。また多くの企業が「仕入れ単価増」と「従業員の確保」を経営課題に挙げています

### 3. 業種ごとの集計

#### ①建設業（有効調査書数：34件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？

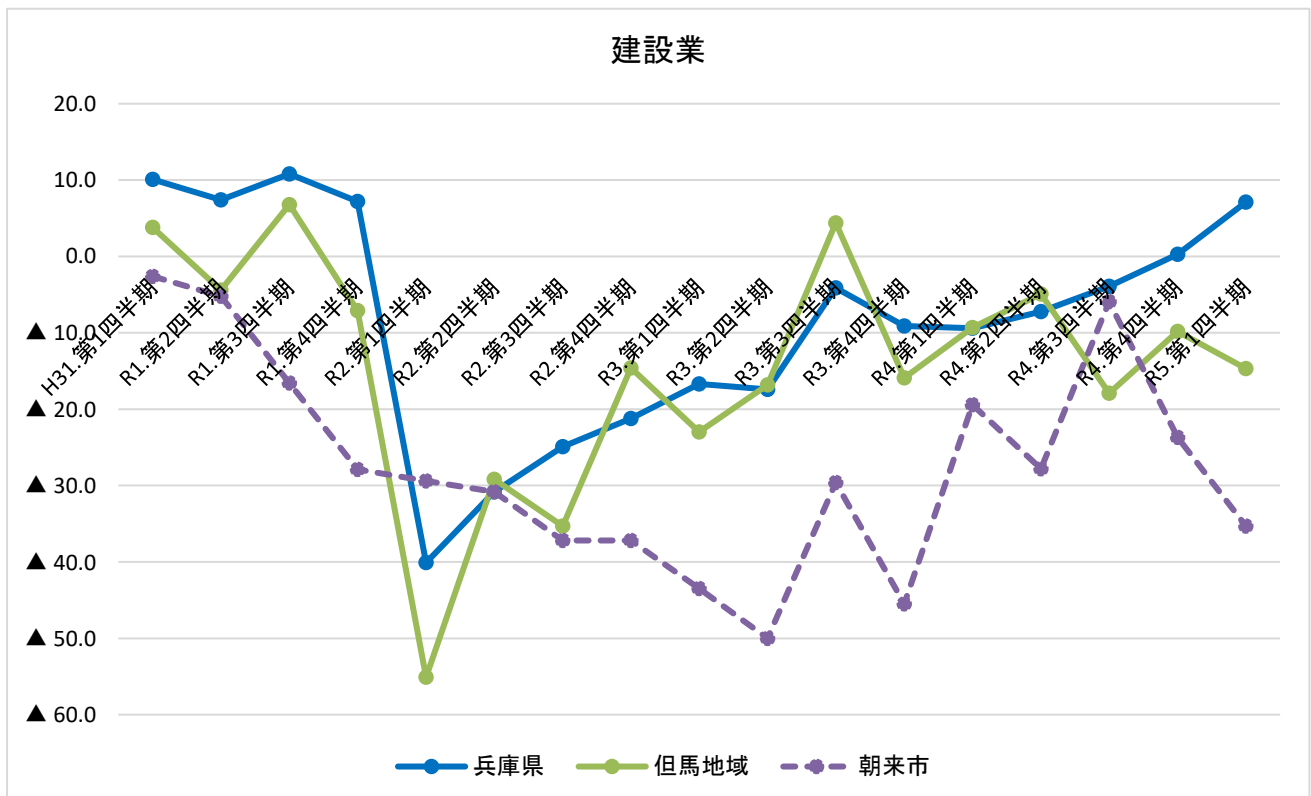
	件数	構成比
好転	2件	5.9%
不変	18件	52.9%
悪化	14件	41.2%

「好転」と回答した事業所が少なくなり、前回調査と比較してD.I.値が減少いたしました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	7.1ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲14.7ポイント
朝来市	▲23.7ポイント

兵庫県全域はプラス値となりましたが、但馬地域、朝来市はマイナス値となっております。

○建設業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県全域のD.I.値はR4年度第1四半期から増加していますが、但馬地域は減少、朝来市は3期連続で減少となっております。

○経営上の問題点（建設業－朝来市）

	2022 年度第 2 四半期	2022 年度第 3 四半期	2022 年度第 4 四半期	2023 年度第 1 四半期
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	従業員の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難	熟練技術者の確保難
3 位	熟練技術者の確保難	人件費以外の経費の増加	熟練技術者の確保難	従業員の確保難

令和 4 年度の調査に引き続き、「材料仕入れ単価の上昇」が課題と回答を頂いた事業所が多くなっており、原油高騰、物価高騰の影響が継続している状況です。採用に関する課題も上位に来ており、人材不足も大きな経営課題となっています。

○経営状況や今後の方針について（建設業－朝来市）

創業 5 年未満	0 件
売上・事業拡大	13 件
現状維持	16 件
事業承継への取り組み	7 件
廃業を検討	0 件

※複数回答あり

・廃業を検討（0 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	0 件

②製造業（有効調査書数：39件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(1件未回答)

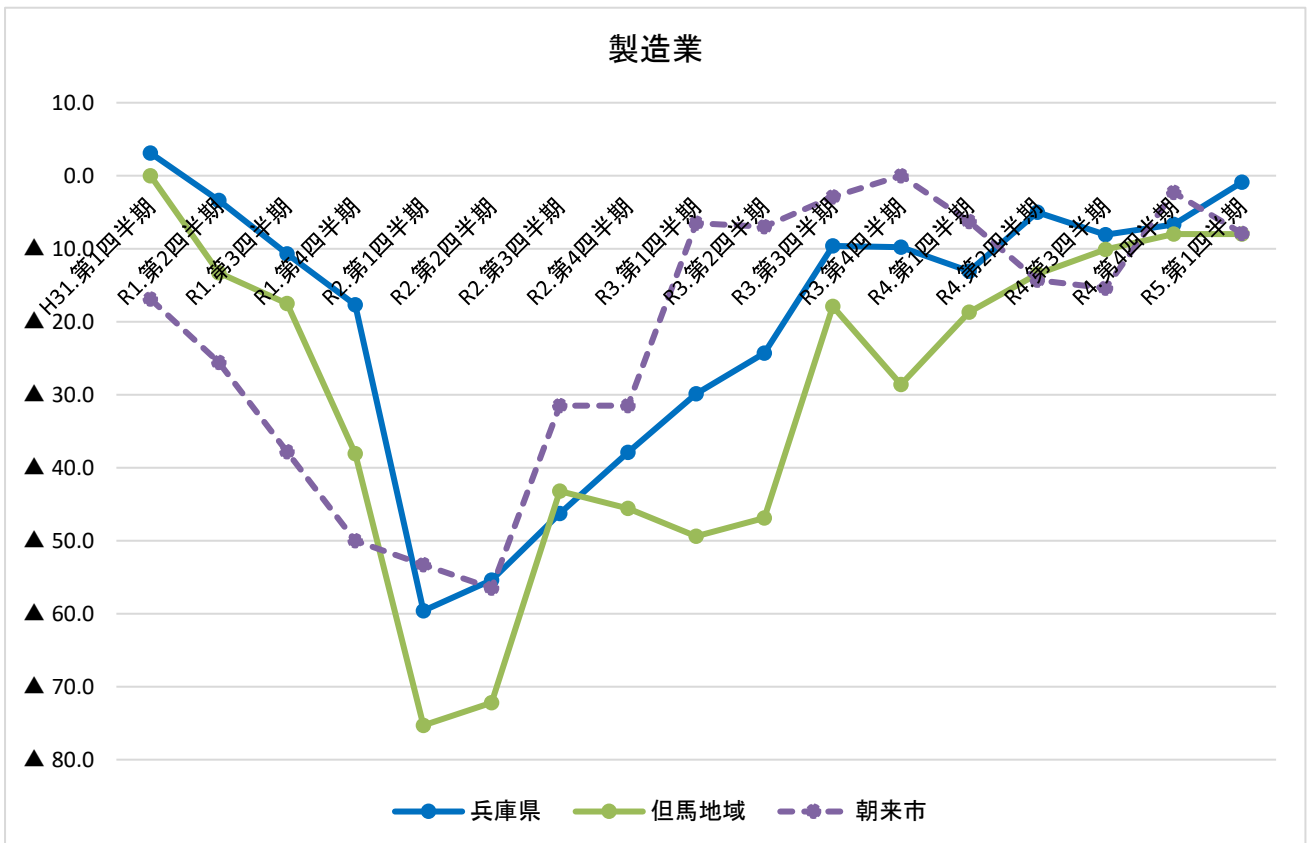
	件数	構成比
好転	10件	26.3%
不変	15件	39.5%
悪化	14件	34.2%

「不変」「悪化」の回答割合が増え、D.I. 値が減少となりました。

地域	D.I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲0.9ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲8.0ポイント
朝来市	▲7.9ポイント

兵庫県全域が最も高い数値となっている一方で、今回調査した4業種では地域差が小さくなっています。

○製造業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

但馬地域ではR3年度第4四半期以降は上昇しています。また前回調査(R4年度第4四半期)では朝来市が最も高い数値でしたが、今回は但馬地域と同程度の結果となりました。



○経営上の問題点（製造業－朝来市）

	2022 年度第 2 四半期	2022 年度第 3 四半期	2022 年度第 4 四半期	2023 年度第 1 四半期
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3 位	店舗施設の老朽化	従業員の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難

建設業同様に「材料仕入単価の上昇」が令和 4 年度の調査に続いて最も多く、「人件費以外の経費の増加」も 4 期連続で 2 位となっており、原油高騰、物価高騰の影響が現在も大きな課題と見られます。

○経営状況や今後の方針について（製造業－朝来市）

創業 5 年未満	0 件
売上・事業拡大	18 件
現状維持	15 件
事業承継への取り組み	8 件
廃業を検討	2 件

※複数回答あり

・廃業を検討（2 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	2 件

## ○製造業種ごとの D. I. 値について

※複数回答を頂けた業種を 3 件掲載します。

### ・ 金属製品に関する製造業（金属製品、金属加工、部品製造など）

	件数	構成比
好転	4 件	36.4%
不変	2 件	18.2%
悪化	5 件	45.5%
D. I. 値	—	▲9.1 ポイント

### ・ 食品関連の製造業（食料品、飲料、調味料など）

	件数	構成比
好転	5 件	55.6%
不変	3 件	33.3%
悪化	1 件	11.1%
D. I. 値	—	44.4 ポイント

### ・ 繊維製品製造業（縫製、紙器、印刷業など）

	件数	構成比
好転	一件	0%
不変	4 件	66.7%
悪化	2 件	33.3%
D. I. 値	—	▲33.3 ポイント

製造業の中でも、複数回答を頂けた業種の D. I. 値を算出いたしました。金属製品に関する製造業は増加、食料品・飲料等の製造は減少しましたが、プラス値を維持しています。繊維製品の製造は「好転」と回答した事業所は 0 件でした。

③小売業（有効調査書数：45件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？

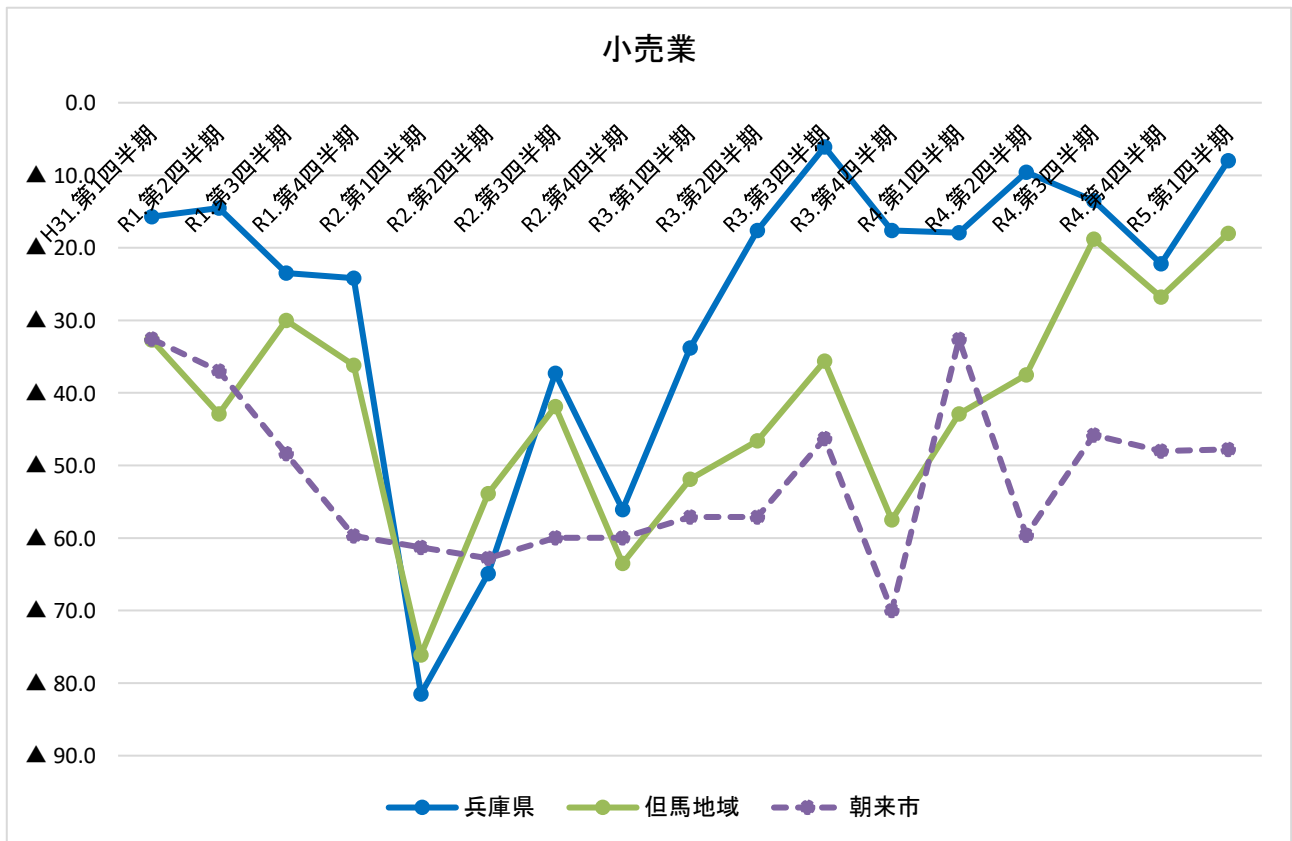
	件数	構成比
好転	4件	8.7%
不変	16件	34.8%
悪化	26件	56.5%

小売業の D. I. 値は前回調査（R4 年度 1 月～3 月）の調査と似た数値となりました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲8.0ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲18.0ポイント
朝来市	▲47.8ポイント

前回と同様に朝来市が最も低く、また県全域、但馬地域との差もより広がっています。

○小売業における地域ごとの景況推移



※朝来市は R2 年 4 期（9～12 月）、R3 年 1 期（1～3 月）の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県全域と但馬地域は D. I. 値増加、朝来市は若干増えましたが前回調査並みの数値となり、地域差が大きくなっています。

○経営上の問題点（小売業－朝来市）

	2022 年度第 2 四半期	2022 年度第 3 四半期	2022 年度第 4 四半期	2023 年度第 1 四半期
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	人件費以外の経費の増加	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応
3 位	需要の停滞	需要の停滞	需要の停滞	需要の停滞

今回も前回調査と同様の問題点が上位に挙がっており、特に「材料等仕入単価の上昇」が連続で1位に入っており、経営に大きな影響を与えています。ニーズの対応や需要の停滞など、変化した業況の対応も必要になっています。

○経営状況や今後の方針について（小売業－朝来市）

創業5年未満	1件
売上・事業拡大	13件
現状維持	23件
事業承継への取り組み	8件
廃業を検討	7件

※複数回答あり

・廃業を検討（7件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	2件
事業譲渡なども、全く考えていない	4件

※1件未回答

## ○小売・卸売業種ごとのD.I.値について

※複数回答を頂いた業種を2件掲載します。

### ・織物・衣服・化粧品・身の回りの品、などの小売業

	件数	構成比
好転	1件	9.1%
不変	3件	27.3%
悪化	7件	63.6%
D.I.値	—	▲54.5ポイント

### ・飲食料品に係る小売・卸売業

	件数	構成比
好転	1件	12.5%
不変	5件	62.5%
悪化	2件	25.0%
D.I.値	—	▲12.5ポイント

「織物・衣服・身の回りの品、などの小売業」は前回調査・前々回調査と同程度の数値であり、厳しい業況が続いています。「飲食料品にかかる小売業、卸売業」はマイナス値が続いていますが、「悪化」と回答した企業が減り、D.I.値は改善しました。

また少数の回答ですが、他小売業は以下の通りとなっています。

- ・写真機・時計・眼鏡小売業…「不変」1件、「悪化」2件
- ・家具・建具・畳小売業…「不変」1件、「悪化」2件

④サービス業（有効調査書数：63件）

○昨年（4～6月）と比較して、今期の業況はいかがですか？

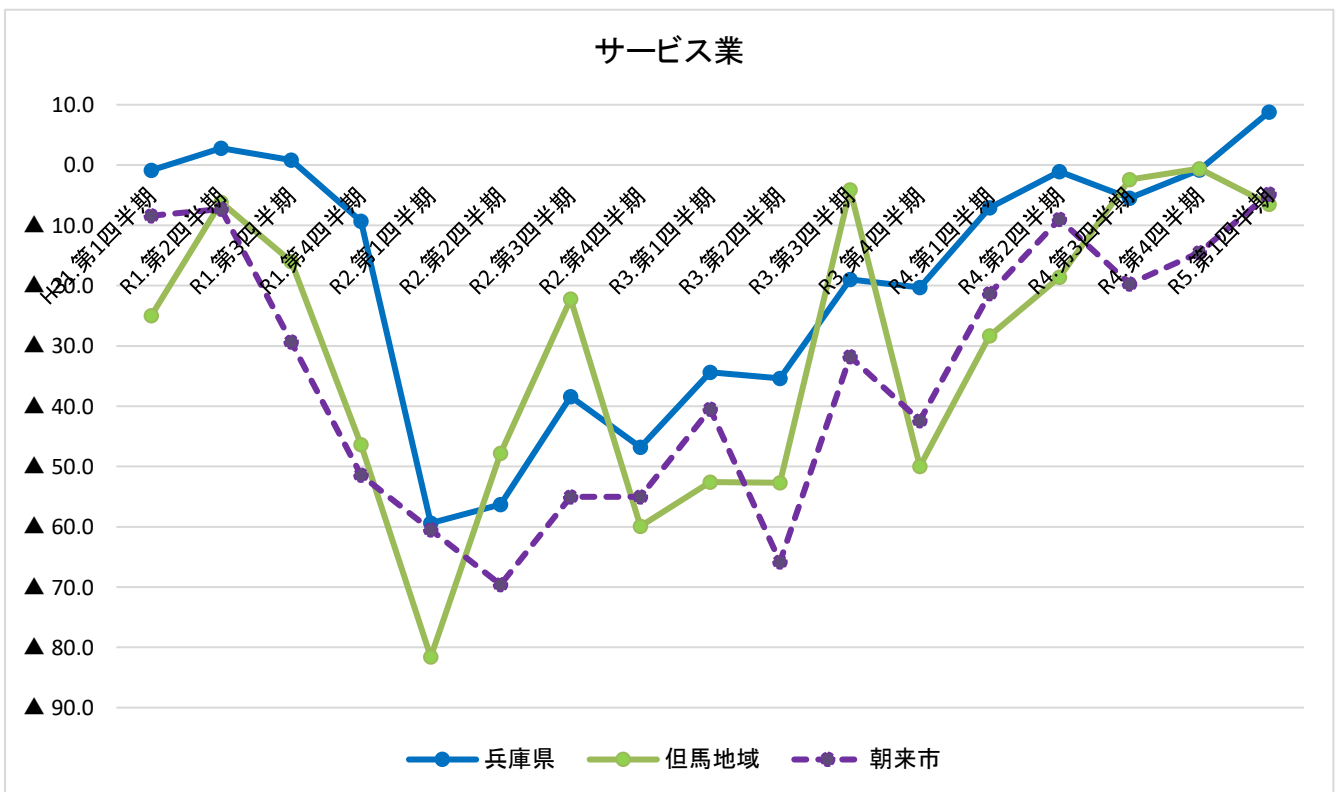
	件数	構成比
好転	15件	23.8%
不変	30件	47.6%
悪化	18件	28.6%

「好転」と回答した事業所が増え、D.I. 値の改善が見られました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	8.8ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲6.5ポイント
朝来市	▲4.8ポイント

兵庫県全域ではD. I. 値がプラスに転じ、但馬地域や朝来市もマイナス幅が小さくなっています。

○サービス業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期（9～12月）、R3年1期（1～3月）の調査未実施のため、中間点を計上

但馬地域ではD.I.値が減少しましたが、兵庫県全域と朝来市では増加しました。また全地域において、今回調査では4業種において最も高い数値を示しています。

○経営上の問題点（サービス業－朝来市）

	2022 年度第 2 四半期	2022 年度第 3 四半期	2022 年度第 4 四半期	2023 年度第 1 四半期
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化
3 位	人件費以外の経費の増加	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加

調査における D. I. 値は増加いたしました。他業種と同様に「材料等仕入単価の上昇」を多く回答した事業所が最も多くなっています。「人件費以外の経費の増加」も回答が多くなっているため、仕入れ単価、経費負担などの影響が大きくなっています。

○経営状況や今後の方針について（サービス業－朝来市）

創業 5 年未満	3 件
売上・事業拡大	17 件
現状維持	35 件
事業承継への取り組み	11 件
廃業を検討	4 件

※複数回答あり

・廃業を検討（4 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	2 件
事業譲渡なども、全く考えていない	2 件

## ○サービス業種ごとの D. I. 値について

※飲食店、宿泊業、また複数回答を頂けた業種を 2 件掲載します。

### ・飲食店

	件数	構成比
好転	5 件	38.5%
不変	6 件	46.2%
悪化	2 件	15.4%
D. I. 値	—	23.1 ポイント

### ・宿泊業

	件数	構成比
好転	1 件	20.0%
不変	3 件	60.0%
悪化	1 件	20.0%
D. I. 値	—	0.0 ポイント

### ・洗濯・理容・美容・浴場業

	件数	構成比
好転	2 件	22.2%
不変	4 件	44.4%
悪化	3 件	33.3%
D. I. 値	—	▲11.1 ポイント

### ・自動車整備サービス、運送業など

	件数	構成比
好転	3 件	33.3%
不変	4 件	44.4%
悪化	2 件	22.2%
D. I. 値	—	▲11.1 ポイント

飲食店は D. I. 値が上昇し、「洗濯・理容・美容・浴場業」および「自動車整備サービス、運送業」も若干ですが改善となりました。



**(参考) 全データの集計**

○経営者、事業主の年齢を教えてください

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
20代	0	0	0	0	0
30代	1	1	0	2	4
40代	5	7	3	7	22
50代	12	8	10	22	52
60代	13	17	10	14	54
70代以上	3	7	22	17	49

○朝来市商工会に望むことについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
経営全般への相談	4	6	8	10	28
補助金・助成金の相談	21	24	22	33	100
各種認定について	3	5	2	5	15
IT化について	4	4	6	8	22
税務・労務について	7	5	9	7	28
特に相談等は無し	7	10	10	12	39

○経営状況や今後の方針について教えてください

(複数回答可能)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
創業5年未満	0	0	1	3	4
売上・事業拡大	13	19	12	17	61
現状維持	16	15	23	35	89
事業承継への取り組み	7	8	8	11	34
廃業検討	0	2	7	4	13

※廃業を検討される方

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
事業譲渡や引き渡しを検討	0	0	2	2	4
事業譲渡なども、全く考えていない	0	2	4	2	8

○雇用者数について教えてください

【正社員(正規雇用)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	2	4	17	22	45
1人～5人	16	11	18	24	69
6人～10人	7	5	8	6	26
11人～20人	4	6	1	5	16
21人以上	4	13	1	3	21
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	18	15	8	15	56
適正人数である	13	19	14	22	68
雇い入れが過剰である	0	0	1	0	1
雇用していない・しない	2	4	18	22	46

【パートタイマー(アルバイト)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	12	9	17	22	60
1人～5人	17	16	16	30	79
6人～10人	0	4	1	2	7
11人～20人	0	4	4	4	12
21人以上	1	3	0	1	5
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	8	8	3	12	31
適正人数である	18	20	17	29	84
雇い入れが過剰である	0	1	1	0	2
雇用していない・しない	5	6	15	16	42

○令和5年4～6月と前年同期(令和4年4～6月)を比較した状況について教えてください

		建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
業況	好転	2	10	4	15	31
	同じ	18	15	16	30	79
	悪化	14	14	25	18	71
売上	増加	4	2	1	0	7
	同じ	12	2	1	11	26
	減少	17	0	3	7	27
販売価格	増加	7	0	1	0	8
	同じ	19	0	3	0	22
	減少	6	4	1	3	14
仕入価格	増加	0	2	2	1	5
	同じ	3	3	3	12	21
	減少	30	34	39	50	153
資金繰り	好転	0	2	1	2	5
	同じ	24	3	19	42	88
	悪化	8	1	23	18	50

○今期の経営上の問題点を教えてください(上位3つまで)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
大企業の進出による競争の激化	1	0	9	2	12
新規参入業者の増加	1	0	2	4	7
利用者ニーズの変化への対応	5	8	22	12	47
店舗施設の老朽化	4	9	16	28	57
人件費の増加	5	7	6	10	28
人件費以外の経費の増加	10	23	13	20	66
利用料金の低下・上昇難	1	1	1	8	11
材料等仕入単価の上昇	24	28	25	36	113
金利負担の増加	0	1	0	2	3
事業資金の借入難	6	0	1	4	11
従業員の確保難	16	13	6	16	51
熟練技術者の確保難	17	9	2	8	36
需要の停滞	10	7	14	9	40
その他	0	1	3	6	10

## (参考文献)

兵庫県内中小企業の景況調査／株式会社みなと銀行  
但馬管内の景気動向調査／但馬信用金庫

「朝来市景況調査書」についてのお問い合わせ先

### 朝来市商工会

〒669-5201 朝来市和田山町和田山 404

電話：079-672-2362 FAX：079-672-4844

URL：<http://www.asago.org/> メール：[shokokai@asago.org](mailto:shokokai@asago.org)